

保育教員養成におけるピアノ弾き歌い学習のための 動画補助教材の有効性の一考察

— オンライン授業に対応可能なピアノ実技指導のための動画教材が及ぼす効果 —

Consideration of the effectiveness of video supplementary teaching materials for
learning piano playing and singing in the training of childcare teachers

— Effects of video teaching materials for practical piano instruction that can be used for online
lessons-ractical report of Music Exercises by Online Classes

次世代教育学部こども発達学科

高崎 展好

TAKASAKI, Nobuyoshi

Department of Early Childhood Development

Faculty of Education for Future Generations

要旨 (Abstract) : 2020年度より、コロナ禍の影響により対面授業の実施が困難となり、実技演習科目においても、オンライン授業形態となり、シラバスの改善を余儀なくされた。筆者は、オンライン授業に対応可能なICTを活用した授業展開、教材及び補助教材の開発、制作が必要であると、オンライン授業向けの自宅でも自学自習が可能なピアノ弾き歌い技能習得に向けた動画補助教材の研究、制作を行い、本研究では、その効果と有効性を検証する。

本研究において、Google Classroomをプラットフォームとし、リアルタイムのオンライン授業の実施とオンデマンド動画教材の配信を行い、履修者より、その有効性、進捗状況等をFormsよりデータ収集を行い、動画教材がピアノ技能習得に及ぼす効果を検証した結果、有効性があることが明らかとなった。

キーワード : オンライン授業、ピアノ弾き歌い、保育の歌、動画、教材

Keywords : Online lessons, Piano playing songs, Childcare songs, Videos, Teaching materials

はじめに

保育士資格、幼稚園教諭免許取得希望者及び、将来、保育所や幼稚園、施設等で保育者として就職を希望している学生を対象として、保育実習や採用試験に必要とされる、ピアノ技能習得に向けた効果的な教材作成や指導法の確立に向けた研究を行っている。

例年、保育士資格、教諭免許取得希望者のうち、ピアノ経験者数は平均40%と過半数以上の学生がピアノ未経験者であり、80%以上学生が読譜やピアノ学習に対する不安を抱えている。資格、免許取得のための、保育実習、教育実習等における実習計画には、ピアノ弾き歌いが含まれることが多分にあるため、ピアノ未経験者へのピアノ弾き歌いのための効果的な技能指導及びその研究は必要不可欠である。

児島・古本(2015)は、保育者自身が音楽表現活動に自信を持つことができない場合、自身の保育教育に対する満足度が低下することを述べている。保育者として就職するまでにピアノ弾き歌いや音楽活動の取り組み方により、現場での適応や離職に関わる可能性が考えられる。就職後も積極的にピアノ弾き歌い、音楽表現活動に取り組めるよう、必要最低限のピアノ技能習得させことや苦手意識を持たせないよう指導を行っていくことが、保育者養成課程における重要な課題の一つとして考えられる。

この技能習得に向けた演習授業(グループレッスン)において、音楽基礎理論、読譜力、ピアノ基礎テクニック、歌唱指導を含めた弾き歌い技能の習得を授業到達目標としている。

東・小澤・蓑部(2020)は、学生がピアノの練習で

つまづきを感じる時は、両手を合わせて弾くタイミングが分からない時や、リズム（音の長さ）が分からない時だということ、ピアノの練習中にその曲の手元を写した動画がある方が良いと思っている学生が多いということを調査結果から報告している。その理由としては、指の動きや音楽のリズム、速度等を参考にしたという意見が多かった。これらのつまづきを解消し、学生の自主的なピアノ練習を促す方法として、動画配信によって期待できる効果も大きいのではないかと述べている。このような取り組みに対して、動画を真似しながら弾くだけの練習では、譜面から音楽を理解する力が養われれないという批判もあるだろうが、どのように演奏したら良いのかが分からなかったり、自分なりに弾いてみてもそれが合っているのか分からなかったりする状態では、自主的に練習を続けていくのは困難であることを示唆している。

I. 目的

2020年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、大学での授業は前半7回の全てがオンライン授業となり、実技指導を伴うピアノ弾き歌い技能習得の演習科目においても、履修者は、自宅にキーボードやピアノを準備し、オンライン授業に臨んだ。対面授業、対面指導の実施が困難な中、オンラインによるICTを活用した授業展開、教材及び動画補助教材コンテンツの制作、研究が必要である。本研究は、オンライン授業において、対面指導同等の自宅に居ながら学習ポイントを理解できる自学自習が可能なピアノ弾き歌い技能、読譜力の習得に向けた動画補助教材の制作、配信、研究を行った。学習者より、その有効性、進捗状況等をFormsよりデータ収集を行い、その有効性を検証し、効果を明らかにする。

II. 方法

- ①期間：2021年4月15日～7月29日
前期15回（各90分）
※オンライン期間：4/22～6/10計7回
- ②場所：K大学芸術センター音楽室（対面授業）
Google Classroom・Meet・Chat・Drive
- ③対象：保育士、幼稚園教諭免許取得を目指す器楽演習Ⅱ履修者80名
- ④科目：器楽演習Ⅱ（ピアノ弾き歌い応用）
- ⑤形態：対面及びオンラインによるグループレッスン

指導

- ⑥定員：1クラス10～15名程度の6クラス編成
指導教員3名（各クラス担当）
- ⑦調査：最終授業日（第15回：7/29）ピアノ練習用動画補助教材の効果、有効性のGoogle Formsによる調査実施
- ⑧教材：コード伴奏によるピアノ弾き歌いのためのオリジナルテキスト¹⁾を使用。

表1 器楽演習Ⅱオリジナルテキスト課題曲一覧表

ピアノ弾き歌い課題曲（全20曲）	
1. こおろぎ	11. とんぼのめがね
2. どんぐりころころ	12. ゆき
3. まつぼっくり	13. あわてんぼうのサンタクロース
4. とけいのうた	14. お正月
5. お花がわらった	15. バスごっこ
6. たなばたさま	16. うれしいひなまつり
7. しゃぼんだま	17. ハッピーバースデー
8. みずあそび	18. ふしぎなポケット
9. めだかのがっこう	19. ミッキーマウスマーチ
10. おつかいありさん	20. さんぽ
ピアノ弾き歌い初見課題曲（全5曲）	
1. グーチョキパーでなにつくろう	
2. いとまきのうた	
3. なべなべそこぬけ	
4. げんこつやまのたぬきさん	
5. 大きな栗の木の下で	
バイエル教則本抜粋課題曲（全5曲）	
No.44, No.48, No.58, No.86, No.103	

III. 内容

指導者の演奏するピアノ鍵盤と手元が明確にクローズアップされた以下①～⑦に示す、ステップアップ形式による解説入り動画を収録し、Google Driveを介して履修者へ共有、ピアノ弾き歌い練習用動画補助教材としてGoogle Classroomよりオンデマンド配信を行った。

図1はClassroom内の各課題別に共有しているため、自身が確認したいものはすぐに活用できる。

高崎（2020）は、ピアノ初心者でもピアノ基礎力、読譜力、演奏技術を効率良く習得するための教材開発、教科書、指導法の研究により、初心者は、次に示



図1 Google Classroom内各授業課題

す①～⑦の練習方法でピアノ技能習得及び読譜力の向上についての調査結果から効果があったことを述べている。

動画教材導入に際しての懸念材料として、読譜力が身につけていない初心者に関しては、動画教材に依存し過ぎると楽譜を読むことが疎かになり、読譜力向上の妨げになりかねない。動画教材を導入する上で、同時に読譜力を養うことを第一の指導目標に置き、指導の法策に配慮しなければならない。

①右手（旋律）＋指使い，運指解説入り

動画収録の演奏テンポの設定は，M.M=60とする。

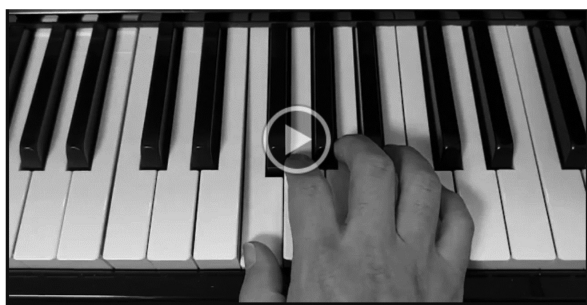


図2 ①右手（旋律）＋指使い，運指解説入り動画

- ②右手（旋律）＋階名唱，指導者による階名唱入り
- ③右手（旋律）＋歌詞唱，教員による歌詞唱入り
- ④左手（コード伴奏）＋指使い，運指解説入り

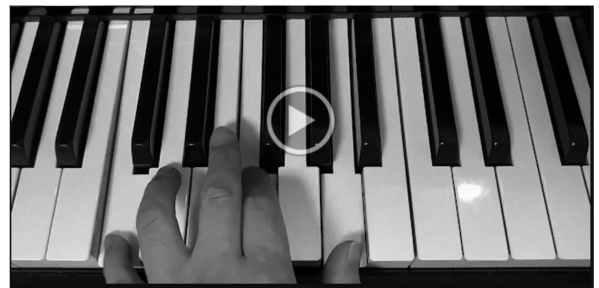


図3 ④左手（コード伴奏）＋指使い，運指解説入り動画

⑤左手（コード伴奏）＋歌詞唱

⑥右手（旋律）＋左手（コード伴奏）



図4 ⑥右手（旋律）＋左手（コード伴奏）

⑦楽曲指定速度による歌詞唱を含む両手での演奏

履修者は必要に応じて動画補助教材を適宜視聴しながら練習を行う。

本研究において、Google Classroomをプラットフォームとし、リアルタイムのオンライン授業の実施及び、オンデマンド動画教材の配信を行った。履修者より毎授業に、その有効性、進捗状況等をFormsよりデータ収集を行い、その効果から有効性について検証した。Google Formsによる調査結果²⁾（有効回答数68）は以下の通り。詳細は前述の通り方法に記載。

Q1. ピアノ練習用動画補助教材の視聴について

80.9%が視聴したと回答。視聴していないと回答した19.1%のうち、その理由として回答数が多かったものは、ピアノ学習経験歴がありひとりでも練習できるから64.3%、動画を視聴する時間が確保できなかった21.4%、その他の理由としては、練習しなくてもできるため、自宅で練習できなかったため、練習するのが嫌だったため、ネット環境が整っていないため等の回答があった。

Q2. ピアノ練習用動画補助教材の活用について

Q1で視聴したと回答した80.9%のうち、98.2%がピアノ自主学习に活用できたと回答。

Q3. 動画補助教材の自宅学習の有効性について

100%が自宅学習（予習・復習）に役立ったと回答。

Q4. 動画補助教材を活用することでピアノ学習や練習方法の変化について

変化があったと回答した90.7%のうち、その理由について該当するものを選択（複数回答可）した回答は以下の通り。

表2 Q4に関する調査結果一覧

選択肢	回答数
いつも何度でも視聴できるのが便利	53.7%
手元がしっかり確認できるため練習に効果的	53.7%
練習順序が明確で学習しやすい	50%
読譜時のリズムが理解できるようになった	46.3%
授業で学習した内容の振り返りができる	35.2%
音程を正しく視唱できるようになった	31.5%
階名唱ができるようになった	31.5%
ゆっくり演奏しているので理解しやすい	27.8%
左手（コード伴奏）が明確で理解しやすい	25.9%
右手（旋律）の運指が理解しやすい	22.2%
練習が捗った	20.4%

Q5. 動画補助教材について（自由回答）

※類似回答は割愛

- ・指使いの確認に役立った。
- ・ステップアップ形式で動画が分けられているためすぐわかりやすく学習が捗った。
- ・練習に非常に役立った。
- ・いつでもどこでも視聴できることがすごく便利。
- ・オンライン授業の対面指導が困難な環境の中、動画視聴で何度も繰り返し練習することができた。
- ・オンライン授業で理解できない内容についても、動画教材があることで復習に役立ち理解できた。
- ・曲の雰囲気やテンポ感などがとても参考になった。
- ・自ら練習しようという気持ちになった。
- ・動画視聴していると、演奏できるようになりたいと意欲が掻き立てられた。
- ・動画補助教材のおかげで、ひとりでも正確にピアノを練習して、演奏できるようになった。
- ・動画補助教材があることで、以前よりもピアノ演奏が上達した。

IV. 結果と考察

本研究の調査結果から履修者80.9%が動画補助教材

を視聴、活用することで、コロナ禍により対面での手厚い指導が困難な中、オンライン授業におけるピアノ実技指導の補助コンテンツとして有効であることが明らかとなった。器楽演習Ⅱ授業において、授業到達目標に達しない履修者が例年一定数（約5%）はいるが、本研究期間においては、履修者全員が授業到達目標（読譜力、ピアノ弾き歌い演奏技能、コード伴奏、課題曲8割以上の習得）に到達。読譜やピアノ学習に不安を抱く学習者にとって、動画コンテンツは自学自習に非常に効果的であるため、今後はオンライン授業に限らず、保育教育実習指導、採用試験対策等、多岐にわたり有効活用できることが推測される。

保育教員養成課程におけるピアノ弾き歌い学習のための動画補助教材の研究を可能にしたのは、コロナ禍により、学校教育の支援ツールとして一躍脚光を浴びることとなったGoogle Classroomをプラットフォームに活用できたことである。

Google Classroom, Google Driveは動画コンテンツの共有が非常に容易であり、動画データの整理ができる環境だからこそ、教員も学習者も抵抗感なく活用することができたのではないだろうか。

今後、学校教育現場において、ICTを活用した学習計画、学習指導、授業展開がベーシックとなり、時代のニーズに対応した教員の指導ツール選択、スキルが既に求められている。

注

- 1) 高崎展好 (2018) 『わかりやすい！学びやすい！コードでかんたん！保育のうた』環太平洋大学
- 2) 被験者となる学生より研究に関わる掲載許諾を得ている。

参考文献

- 児嶋輝美, 古本奈奈代 (2015), 「保育士の音楽表現に関する保育の満足度と表現技術等との関連について」, 『一般社団法人全国保育士養成協議会 保育士養成研究』, 第33号, pp.81-88.
- 東 真美子, 小澤拓大, 蓑部 初 (2020), 「保育者養成校における音楽教育 2 - 自主的なピアノ練習の促進に向けた取り組み -」, 宮崎学園短期大学紀要, 第12号, pp.81-87.
- 高崎展好 (2020), 「保育者養成におけるグルーブレスン指導のためのピアノ弾き歌い教材開発-授業実践結果から見る開発教材の有効性-」, 環太平洋大学紀要2020.